

令和6年度 事業報告

志免町社会福祉協議会は昭和54年に社会福祉法人として発足し、今年度は法人化45周年を記念し、「第9回社会福祉大会」を開催しました。

社会福祉功労者として、福祉推進委員および民生委員・児童委員の方などの表彰やこれまでのあゆみを振り返りました。当会がここまで続けられることが出来たのもひとえに住民の皆様や各関係機関の皆様のお陰です。心より感謝申し上げます。

また「志免町福祉総合計画」と協働策定した『第6次地域福祉活動計画』（令和3年度～令和8年度）4年目となり、3つの重点的取組を進めました。

取組の1つ目である「連携しながら相談支援をすすめる」について、糟屋郡内の社会福祉法人で生活困窮者の支援を行う「ふくおかライフレスキュー事業」で粕屋地区連絡会事務局を担い、各所との連携に努めました。また新型コロナウイルス感染症での特例貸付利用者への支援を検討し、今後は就労支援を通した相談支援を企業や「困りごと相談室」と連携して実施することとしています。

取組の2つ目である「地域での組織的な支援をすすめる」については、町内会単位で実態調査を行い、今後の支え合い活動や企業などと協働して解決を図る「ふくしのまちづくりプロジェクト」を通して、町内での生活支援ボランティアや居場所活動の立ち上げ支援を行いました。

取組の3つ目である「気軽に参加できる交流の場をひろめていく」については、既存の居場所活動の支援を行うと共に、居場所活動や社会参加・交流の場などの把握や周知なども行いました。

その他、大規模災害時の「災害ボランティアセンター」運営に備えた設置運営訓練を糟屋地区の社会福祉協議会と実施していましたが、今回は初めて行政や企業の方にも参加いただき、協働のあり方についても話し合うことができました。

児童を対象とした福祉教育はここ数年、具体的な福祉教育メニューを示しており、以前より先生方が取り組みやすくなるようにした結果、内容の充実が図られ、学びがより深まったと感じております。

今後もこうした活動の充実を図り、地域福祉活動に尽力していく所存ですので、住民の皆様や各関係機関のご支援とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

令和6年度の事業実施の状況について、次のとおり報告いたします。

令和6年度 志免町社会福祉協議会 地域福祉事業報告

I. 地域福祉活動や各種事業の充実促進

(1) ふれあいのまちづくり事業の推進

① 小地域福祉活動への支援

・福祉推進委員活動の推進

町内会で、おひとり暮らし高齢者や障がい者などの援護が必要な方への見守り安否確認活動を組織的に展開していただきました。

	令和6年度	令和5年度
見守りネットワーク組織化	30町内会	30 町内会

・町内会長・福祉推進委員合同研修会

地域福祉活動を中心に担っている町内会長と福祉推進委員の方々に他の先進地区の活動を知っていただく機会として例年実施をしています。

今年度は数年ぶりにその地区に伺い、研修を開催しました。

開催日：1月24日（金）

説明：「大野城市における小地域福祉活動の取組について」

大野城市社会福祉協議会 地域課主査 永田貴大 氏

説明：「仲島区福祉推進委員会の取組について」

仲島区長 洋見 博 氏

仲島区福祉推進委員会 会長 杉 敏明 氏・委員 川口光治 氏

説明：「中区福祉部の取組について」

中区長 上原健二 氏

中区福祉部 部長 藤本多加 氏・副部長 白壁晴美 氏

	令和6年度	令和5年度
参加者内訳	町内会長19人、 福祉推進委員17人、 他1人、福祉課職員1人	町内会長14人、 福祉推進委員14人、 他1人
合 計	38人	29人

・福祉協力員への支援

各町内会の福祉協力員の方々が、安心して福祉活動が出来るように保険に加入しました。

	令和6年度	令和5年度
福祉協力員	679人	642人

・見守りネットワーク活動推進の支援

各町内会の活動状況を確認すると共に、カレンダー配布を通じて、見守り対象者等のお宅を訪問していただきました。

・居場所づくり支援

居場所活動の周知啓発を目的とした「志免町の居場所事例集」を更新しました。

・地域福祉活動費助成

7月に各町内会へ賛助会還元金として「地域福祉活動費」を交付しました。

②住民参加による地域福祉事業

1) 地域福祉活動推進のための啓発普及

・四者合同研修会

地域の中核的役割を担っている町内会長、民生児童委員、福祉推進委員、社会福祉協議会理事・監事・評議員の四者の方々に地域福祉活動の必要性を理解して頂くために研修会を開催しました。

開催日：7月19日（金）

講演：「地域の未来のために、今できること」

講師：社会福祉法人太良町社会福祉協議会 事務局長 中村秀貴 氏

	令和6年度	令和5年度
参加者内訳	町内会長 13人 民生児童委員24人 福祉推進委員19人 理事・監事・評議員・顧問31人 その他1人	町内会長 18人 民生児童委員24人 福祉推進委員21人 理事・監事・評議員・顧問37人
合 計	88人	100人

・赤い羽根共同募金研修会

赤い羽根共同募金にご協力を頂いている町内会長、民生児童委員、福祉推進委員、社会福祉協議会理事・監事・評議員の四者の方々に「赤い羽根共同募金運動」について説明を行い、町内会毎に街頭募金の実施日程を協議いただいています。

開催日：8月22日（木）「赤い羽根共同募金運動について」

（県共募による講演、志免町での配分事業の説明、校区別協議）

	令和6年度	令和5年度
参加者内訳	町内会長 15人 民生児童委員18人 福祉推進委員21人 理事・監事・評議員・顧問25人 その他1人	町内会長 16人 民生児童委員23人 福祉推進委員15人 理事・監事・評議員・顧問27人 その他1人
合 計	80人	82人

・町内会や関係団体等への出前ふくし講座

地域福祉活動やボランティア活動への理解と関心を深めていただくことを目的に、町内会などに出向き、レクリエーションや講話などを行っています。

	令和6年度	令和5年度
回 数	18回	20回
参加者数	320人	463人

・認知症サポーターキャラバン活動

「認知症サポーター養成講座」

地域包括支援センターや町内のキャラバン・メイトと協力して開催しています。平成22年度から「認知症サポーター養成講座」を開催し、令和6年度迄で受講者数は延べ3,122人となっています。

	令和6年度	令和5年度
回 数	6回	8回
参加者	122人	181人

「志免町キャラバン・メイト連絡会」2月21日（金）

「認知症モデル事業」

『認知症の方を孤立させないモデル事業』として、希望する町内会の呼びかけを行い、2町内会で実施しました。

桜丘一町内会

第1回 5月11日（土）認知症サポーター養成講座【参加者31人】

第2回 6月 8日（土）認知症の方との関わりを事例を通して考えよう
【参加者30人】

第3回 7月13日（土）認知症になっても安心して暮らせるまちを考えよう
【参加者29人】

別府町内会

第1回 7月6日(土) 認知症サポーター養成講座【参加者19人】

第2回 8月3日(土) 認知症の方との関わりを事例を通して考えよう

【参加者12人】

第3回 9月7日(土) 認知症になっても安心して暮らせるまちを考えよう

【参加者15人】

・第21回障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」

例年、志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」、ボランティア連絡協議会と共催で「障がい」に関する啓発事業を実施しています。

今年度は「第9回社会福祉大会」と同時開催としています。

開催日:11月24日(日)10:00~15:00

内 容:「放課後等デイサービスとことん」公演、「福岡みらいこども劇場・障害

福祉サービス事業所JOY倶楽部」演奏会、ハートフルバザー、

ふくし体験スタンプラリー(視覚障がい・車いす・手話・点字体験)、

「写真同好会ひなたぼっこ・志免中央小学校福祉教育まとめ」作品展示、

食事バザー、ものづくりコーナー、ゲームコーナー

※参加者数は来場者・関係者を含む推計

	令和6年度	令和5年度
参加者	350人	600人

2) 在宅高齢者・障がい者等に対する福祉サービス

・在宅介護者のつどい

3月6日(木) 第1回介護講座

講演:「終活講座」

講師:一般財団法人ウェルネスサポートLab 社会福祉士 吉武ゆかり氏

3月13日(木) 第2回介護講座

講演:「成年後見制度講座」

講師:リーガルサポートふくおか 会員司法書士 増田憲之 氏

3月9日(土) 日帰りバスハイク

「宗像王丸・天然温泉やまつばさ」「古賀市農産物直販所コスモス広場」

令和6年度		令和5年度	
介護講座(第1回)	16人	介護講座(第1回)	9人
介護講座(第2回)	12人	介護講座(第2回)	9人
リフレッシュバスハイク	15人	リフレッシュバスハイク	7人
—	—	介護講座(第3回)	13人
計	43人	計	38人

・福祉用具の貸出（車いす）

町内在住の方に向けて、車いすの貸出を行っています。

	令和6年度	令和5年度
貸出件数	130件	92件

3) 児童・青少年の健全育成

・中学生ボランティアスクール

志免町内の中学生を対象に、学習・体験を通して福祉について関心を高め、地域に住む人々の多様性を知り、ともに生きる地域の一員として、自分にできることを実践していこうとする姿勢を身につけることを目的に実施しています。

11月30日（土）10:00～15:30

内容：ポッチャ体験会&交流会（民生児童委員さんとの交流）

会場：総合福祉施設シーメイト「シーメイトホール」

	令和6年度	令和5年度
参加者数	9人	5人

・小中学校福祉教育連絡会

小中学校福祉教育担当者連絡会を年2回開催し、社会福祉協議会からのお知らせや各校の福祉への取り組みに関する情報交換などを行っています。

開催日：6月26日（水）・3月17日（月）

・小中学校への福祉教育費助成

学校における福祉教育にかかる費用について助成を行います。

	令和6年度	令和5年度
助成校	志免中央小学校 志免東小学校 志免南小学校	志免東小学校 志免南小学校
計	3か所	2か所

・小中学校福祉教育授業、チャレンジひろば等における出前ふくし講座
およびボランティア調整

「総合的な学習」等への企画提案や講師派遣の調整を行いました。

【社会福祉協議会職員による出前ふくし講座など】

日程・開催場所	回数	内 容
7月10日(水) 9月5日(木) 11月6日(水) 11月7日(木) 12月3日(火) 志免南小学校 (4年生70人)	5回	・視覚障がいのある方との交流 ・地域の高齢者についての講話 ・障害がい者福祉のまとめ ・高齢者福祉の講話 ・視覚障がい・車いす体験
9月13日(金) 9月19日(木) 志免東小学校 (3年生96人)	2回	・視覚障がい・車いす体験
10月4日(金) 志免中央小学校 (4年生 約160人)	1回	・社会福祉協議会について
8月1日(木) チャレンジひろば in 西 (20人)	1回	・障がいについての講話、視覚障がい体験
8月2日(金) チャレンジひろば in 南 (26人)	1回	・障がいについての講話、視覚障がい体験
8月7日(水) チャレンジひろば in 東 (30人)	1回	・障がいについての講話、視覚障がい体験
8月9日(金) チャレンジひろば in 中央 (23人)	1回	・障がいについての講話、視覚障がい体験
計	12回	

【ボランティアコーディネート】

開催場所	回数	内 容
7月10日(水) 志免南小学校 (4年生70人)	1回	講師調整(福岡県身体障害者福祉協会) ボランティア調整
9月12日(木) 志免東小学校 (3年生96人)	1回	講師調整(福岡県身体障害者福祉協会)
10月29日(火) 11月13日(火) 志免中央小学校 (4年生70人)	2回	・志免町民生児童委員協議会(2名) ・視覚障がい当事者(大野城市)、 ガイドヘルパー ・志免町手話の会(ろう講師、会員) ・肢体不自由当事者、すまいる職員
計	4回	

・福祉用具の貸出等(高齢者疑似体験セット、車いす、アイマスク等)

開催場所	回数	内 容
志免南小学校 (4年生)	1回	・車いす(8台)
志免東小学校 (3年生)	1回	・車いす(8台)
志免中央学校 (4年生)	1回	・高齢者疑似体験セット(5セット) ・車いす(5台)
計	3回	

・福祉教育教材「ともに生きる」の配布

福岡県社会福祉協議会で作成する福祉教育教材「ともに生きる」を希望する町内の小中学校に配布します。主に総合学習の時間などに活用されています。

	令和6年度	令和5年度
福祉教育教材「ともに生きる」	280冊	0冊
福祉教育読本「ともに生きる」	0冊	0冊
教材「ともに生きる」活用のための資料	1冊	0冊
福祉教育プログラム集	1冊	0冊
計	282冊	0冊

・不登校・ひきこもり世帯の支援（不登校・ひきこもり家族交流会）

当事者同士の交流やニーズ把握を目的に定期的に家族交流会を開催しています。

第1回 5月25日（土）茶話会・交流会 13:30～15:30【参加者:4人】

テーマ:「今後の生活で不安なことを整理してみよう」

第2回 7月27日（土）勉強会・交流会 13:30～15:30【参加者:3人】

講話:「今後利用できるサービスを知ろう」

講師:福岡県自立相談支援事務所（糟屋郡）困りごと相談室

主任相談支援員 萬田郁子 氏

就労準備支援員 竹浦文子 氏

第3回 9月28日（土）勉強会・交流会 13:30～15:30【参加者:1人】

講話:「エネルギーを取り戻すための家族の関わり方」

講師:臨床心理士 山川京子 氏

第4回 11月16日（土）勉強会・交流会 13:30～15:30【参加者:3人】

講話:「障がい福祉サービスを利用するという選択肢」

講師:障害者在宅介護支援センターすまいる 大澤豪詩 氏

第5回 1月25日（土）茶話会・交流会 13:30～15:30【参加者:2人】

テーマ:「家族のこころの健康を考える」

第6回 3月22日（土）茶話会・交流会 13:30～15:30【参加者:2人】

テーマ:「本人と向き合うとは」

	令和6年度	令和5年度
開催日	6日	5日
延べ参加者	15人	18人

4) 高齢者、障がい者、児童・青少年等の社会参加

・「ふれあい・いきいきサロン」助成

公民館など気軽につどえる場所で、主に高齢者とボランティアや町内会役員などが共に企画・運営するサロン活動を行う町内会に助成を行いました。

	令和6年度	令和5年度
東校区	田富、成和、向ヶ丘、志免三 松ヶ丘、東区〔6町内会〕	田富、成和、向ヶ丘、志免三 松ヶ丘、東区〔6町内会〕
南校区	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 〔6町内会〕	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、石橋台 〔6町内会〕
中央校区	志免二、志免四、志免五 志免六、坂瀬、南里一、 南里三、王子八幡 〔8町内会〕	志免二、志免四、志免五 志免六、坂瀬、南里一、 南里三、王子八幡 〔8町内会〕
西校区	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、御手洗、サンリヤン 〔9町内会〕	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、サンリヤン 〔8町内会〕
計	29町内会	28町内会

・「子育てサロン」助成

公民館など気軽につどえる場所で、子どもとその親、ボランティアや町内会役員などが共に企画・運営するサロン活動を行う町内会に助成を行いました。

	令和6年度	令和5年度
町内会	志免四、南里二	水鉛、志免四、南里二 サンリヤン、モントーレ
計	2町内会	5町内会

・「新たな居場所活動」助成

町内会で開催される「新たな居場所活動」への助成を行いました。

	令和6年度	令和5年度
町内会	田富、向ヶ丘、松ヶ丘、吉原 桜丘一、桜丘中央、桜丘南 石橋台、志免二、志免四 志免五、坂瀬、南里一 王子八幡、南里二 サンリヤン	田富、向ヶ丘、松ヶ丘 桜丘一、桜丘中央、桜丘南 石橋台、志免二、志免四 志免五、南里一、王子八幡 南里二、サンリヤン
計	16町内会	14町内会

・「楽しく食べて語ろう会」助成

町内会で開催される「楽しく食べて語ろう会」への70歳以上ひとり暮らしの方の参加に対する助成を行いました。

	令和6年度	令和5年度
東校区	田富15人、成和8人、 向ヶ丘16人、松ヶ丘7人、 東区7人〔5町内会 53人〕	田富18人、東区5人 〔2町内会 23人〕
南校区	水鉛2人、石橋台12人 〔2町内会 14人〕	吉原3人、水鉛2人 桜丘中央27人、石橋台13人 〔4町内会 45人〕
中央校区	志免四8人、坂瀬18人 南里一8人、南里三5人 王子八幡14人 〔5町内会 53人〕	志免四8人、志免六25人 坂瀬24人、南里一26人 王子八幡45人 〔5町内会 128人〕
西校区	別府14人、別府一15人 別府二18人、別府三6人 鏡14人、アネシス6人 サンリヤン1名 〔7町内会 74人〕	南里二18人、別府10人 別府一13人、別府二17人 別府三6人、鏡22人 アネシス4人 〔7町内会 90人〕
計	19町内会 194人	18町内会 286人

・「ふくしの世代間交流」助成

高齢者や子どもなど、世代を超えて交流を図る行事を行う町内会に助成を行いました。

	令和6年度	令和5年度
東校区	田富、成和、向ヶ丘、 志免三、東区〔5町内会〕	田富、向ヶ丘、志免三 東区〔4町内会〕
南校区	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、 石橋台〔6町内会〕	吉原、水鉛、桜丘一 桜丘中央、桜丘南、 石橋台〔6町内会〕
中央校区	志免二、志免四、志免五 志免六、坂瀬、南里一、 南里三、王子八幡 〔8町内会〕	志免二、志免四、志免五 志免六、南里一、南里三 王子八幡〔7町内会〕
西校区	別府、別府一、別府二、 別府三、鏡、アネシス、 サンリヤン〔7町内会〕	南里二、別府、別府一 別府二、別府三、鏡 アネシス、御手洗、 サンリヤン〔9町内会〕
計	26町内会	26町内会

- ・志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
「こころのまど」は、町内で活動する障がいのある当事者団体および家族会の計5団体で構成されています。団体間の連携を図りながら、障がい者福祉の啓発活動を行っており、その活動支援を行いました。

主な活動：やさしさのつどい、バスハイク、定例会など

- ・障がい児・者団体、在宅介護者団体等活動への支援
「志免町障がい児・者団体連絡協議会『こころのまど』所属団体への支援」

○発達がゆっくりとした子どもたちの自立を支援する親子のサークル

「すてっぷくらぶ」

○障がいのある子もない子も共に演劇を！「劇団きらきら」

○ゆっくりっ子と家族が楽しむ「おはなし会げんき！」

○「ツモローの会」

○写真同好会「ひなたぼっこ」

「在宅介護者の会『すみれの会』への支援」

介護者の会「すみれの会」の定例会に参加するなど、活動に関する支援を行いました。

主な活動：定例会、バスハイク、新年会など

- ・レクリエーション道具、遊具、チャイルドシートの貸出

○レクリエーション道具、遊具の貸出

	令和6年度	令和5年度
件 数	221件	156件

○チャイルドシートの貸出

	令和6年度	令和5年度
件 数	54件	39件

5) ボランティア活動の促進

- ・福祉ボランティア入門講座

「福祉ボランティア入門講座～ゼロから始める おとなの点字体験教室～」

志免町ボランティア連絡協議会と共催で開催しています。

開催日：2月15日（土）10:00～12:20

場所：総合福祉施設シーメイト2階「研修室」

講師：志免点訳サークル「ほたるの会」 石津三智代 氏

	令和6年度	令和5年度
受講者	4人	8人
ボランティア連絡協議会会員	19人	19人
計	23人	27人

・傾聴ボランティアグループ立ち上げ支援

令和3・4年度で開催した「傾聴ボランティア養成講座」の受講生を対象に活動に向けた5回の見学会を開催しました。

第1回 開催日:6月28日(金)参加者5名

内 容:粕屋町「しおんの会」見学

第2回 開催日:7月17日(水)参加者5名

内 容:志免町「しめカフェ」(認知症カフェ)見学

第3回 開催日:9月21日(土)参加者:3名

内 容:須恵町傾聴カフェ「まちづくりカフェCoCo」見学会

第4回 開催日:11月6日(水)参加者4名

内 容:宇美町認知症予防カフェ「くすもりカフェ」見学

第5回 開催日:1月24日(金)参加者5名

内 容:傾聴ボランティア「笑みの会」笑顔の10分コール見学

以上の見学や話し合いを経た結果、12月に「傾聴ボランティアもんしろちょう」が結成しました。活動としては、電話での傾聴を行うことになり、3月から月2回の活動を開始しています。

・志免町ボランティア連絡協議会活動への支援

福祉関係ボランティアの計6団体で結成された志免町ボランティア連絡協議会への活動支援を行いました。

主な活動:定例会、やさしさのつどい、福祉ボランティア入門講座など

・志免町ボランティア連絡協議会所属団体活動への支援

志免町ボランティア連絡協議会所属団体への活動支援を行っています。

○志免町手話の会「指友会」

○志免テープの会「あじさい会」

○志免点訳サークル「ほたるの会」

○志免町赤十字介護奉仕団「ふきのとう」

○大道芸ボランティア「てまり一座」

○ハートフルコーナー支援隊「クローバー」 【合計6団体】

・町内のボランティア団体への支援

ボランティア活動保険の加入受付などを行いました。

・ボランティア関係機関との連携

まちづくり支援室、NPO法人志免支え合い互助基金と連携し、年3回の情報交換を行っています。

開催日：7月24日（水）、10月23日（水）、2月13日（木）

・ボランティア育成・福祉団体等への助成

ボランティアおよび福祉団体等への助成について、配分申請内容について配分審査会を設けることで、適正な助成に努めました。

	令和6年度		令和5年度	
助成対象事業	申請件数	決定件数	申請件数	決定件数
団体活動運営費	7件	7件	7件	7件
団体研修事業費	2件	2件	2件	2件
イベント事業費	3件	3件	3件	3件
備品購入費	1件	1件	0件	0件
計	13件	13件	12件	12件

③福祉施設協働事業

・ふくおかライフレスキュー事業への参画

糟屋郡内の社会福祉法人が連携し、生活困窮者支援活動を行う「ふくおかライフレスキュー事業」に参加し、相談対応や会議等へ参加しました。

なお、今年度から令和7年度においては、粕屋地区連絡会事務局を担当しています。

④総合相談（法律相談・交通事故相談・福祉相談）

あらゆる悩みごとの解決の糸口を探すという観点から、他の相談機関とも連携し、住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や援助で問題の早期解決、福祉の推進を図りました。その他、職員による福祉相談も随時実施しました。

	令和6年度	令和5年度
法律相談	24日 144件	24日 152件
交通事故相談	18日 24件	20日 26件

⑤広報活動の充実

・「社協だより」の発行と内容の充実

年4回発行（5月、8月、11月、3月）、他共同募金関係報告10月

・ホームページ、SNSの活用

ホームページおよびフェイスブックで行っていましたが、今年度よりLINE（ライン）、X（旧ツイッター）、インスタグラムの運用も開始して、お知らせや事業報告などを随時掲載しました。

⑥その他

・災害ボランティアセンター体制整備

志免町での大規模災害に備えた「災害ボランティアセンター」の実施に伴う体制整備として、糟屋地区内社協合同で「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を開催しました。

開催日：2月8日（土）

開催場所：須恵町地域活性化センター

内容：第一部・講義「社協職員向け勉強会」

第二部・基調講演「多様な主体が連携した被災者支援活動について」

講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

参加者：糟屋地区社会福祉協議会職員 31人

福岡県社会福祉協議会職員 5人

行政 4人 企業・団体等 32人 NPO等 9人 【計81人】

・臨時食料品等給付・貸出事業

諸事情により、経済的に困窮し、食事の確保が難しい世帯を対象に、食料給付および調理器具などの貸出を行いました。

	令和6年度	令和5年度
給付・貸出世帯	18件	27件

・母子・父子世帯への食料等配布事業

物価高騰等により経済的に困窮の母子父子世帯へ無料で食料・お菓子を配付しています。「フードバンク福岡」・企業から寄付いただいたお菓子、食料の配布に加え、アンケートを実施しました。

第1回 開催日：7月21日（日）10:00～12:00

開催場所：総合福祉施設シーメイト2階 エ芸室

対象者 町内在住18歳以下の子どもがいる母子父子世帯【配布22世帯】

第2回 開催日：12月7日（土）11:00～12:30

開催場所：総合福祉施設シーメイト1階 社協事務所

対象者 町内在住18歳以下の子どもがいる母子父子世帯【配布23世帯】

「みんなの居場所いこうや」と同日開催し、「いこうや」参加を促す。

	令和6年度	令和5年度
給付件数	45件	24件

・法人化45周年記念「第9回社会福祉大会」

当会が昭和54年に社会福祉法人として、発足以来今年で45年を迎えたことを記念し、記念式典および記念講演を行いました。

開催日時:11月24日(日)10:00~12:30

記念式典:社会福祉功労者への表彰

社会福祉功労者表彰状贈呈 個人16人、1団体

志免町社会福祉協議会役員退任者 感謝 1人

45周年のあゆみ報告

記念講演:「不寛容の時代を考える」

講師:RKB毎日放送 解説委員長 神戸 金史 氏

・他地区からの視察研修の受入れ

今年度、2つの視察研修の受け入れを行っています。

1)久留米市草野校区ふれあいの会

開催日:6月11日(火)10:25~12:00

開催場所:総合福祉施設シーメイト1階「シーメイトホール」

内容:志免四・王子八幡町内会の福祉推進委員より居場所活動等の紹介

参加者:草野校区社協・草野校区ふれあいの会 20人

福祉推進委員 2人、志免町社協 4人【計26人】

2)筑後市古島校区コミュニティ協議会・古島校区福祉会

開催日:2月1日(土)13:00~16:00

開催場所:石橋台公民館

内容:石橋台町内会のカフェ見学および説明、意見交換会

参加者:筑後市古島校区 15人、石橋台執行部・カフェ参加者 20人【計35人】

(2)受託事業

①福祉バス事業【役場福祉課より】

志免町内の団体が研修などをされる際に、バスを運行しました。

(有料道路・駐車場は利用者負担。)

	令和6年度	令和5年度
運行回数	103回	104回
利用者数	1,790人	1,633人
1回当たり	17.4人	15.7人

②外出支援サービス【役場福祉課より】

公共交通機関を利用することが困難な高齢者や、障がいのある方に対して、利用者の居宅と病院や福祉施設の間をリフト付車両にて送迎するサービスを行いました。

(※片道30kmの範囲迄。有料道路・駐車場で発生した料金は利用者負担。)

	令和6年度	令和5年度
高齢者	425回	342回
障がい者	89回	44回
合 計	514回	386回

③障害者在宅介護支援センター事業【役場福祉課より】

・相談事業

障がいのある方が、自分らしく生活できるよう、ご本人・ご家族からの相談に応じ、情報提供や関係機関との連携など必要な支援を行いました。（相談無料。）

	令和6年度	令和5年度
相談延件数	2,488件	2,190 件

・支援区分調査

介護給付の障害福祉サービス（ヘルパーなど）を利用するために必要な「障害支援区分」（1～6区分）の認定調査や概況調査（※）の委託を受け実施しました。

	令和6年度	令和5年度
調査数	144件	136件

※概況調査…訓練等給付の障害福祉サービス（就労移行支援など）を利用するために必要な調査。

・計画相談支援

障がいのある方への障害者総合支援法におけるサービス利用などの支援（サービス等利用計画作成）を行い、関係機関と連携し必要な支援を行いました。

（利用料金：無料）

	令和6年度	令和5年度
サービス利用支援等 （サービス等利用計画作成）	83件	80件
継続サービス利用支援等 （計画の実施状況把握）	276件	249件

④生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター業務）【役場福祉課より】

誰もが住みよいまちづくりを目指し、住民同士のつながりや活動を推進する「生活支援コーディネーター」（地域支え合い推進員）業務を行いました。

- ・協議体（地域ケア推進会議）への参加

第1回目開催日：8月27日（火）

テーマ：ふくしのまちづくり交流会の報告及び今後の実施案について

第2回目開催日：2月12日（水）

テーマ：福祉推進委員会議の報告及び見守り活動、生活支援に関する
グループワーク

- ・地域での実態調査及び話し合いの場づくり（ふくしのまちづくりプロジェクト）
地域の福祉課題に対して、他分野の活動者や企業などと協働して問題解決を図ることを目的とした「ふくしのまちづくりプロジェクト」を行い、希望された町内会でアンケートを実施し、地域の福祉課題を把握して必要に応じて解決策等を話し合いました。

新規申請：0町内会、アンケート実施：0町内会、
話し合い：3町内会（9回）、継続支援：0町内会

- ・「地域の支え合い通信」発行（年2回）
協議体で話し合った結果や町内会が行っている取り組み等、生活支援コーディネーターが関わった地域での支え合い活動等を紹介しました。
- ・「志免町の居場所事例集」の更新・周知
居場所活動の周知をはじめ、住民からの相談に応じ居場所活動を紹介しました。
- ・「社会参加・交流の場」の情報収集及び一覧更新
主に公民館で行われているサークル活動や自主的な活動の情報を集め、随時更新しました。
- ・「移動販売試したCar」の開催
志免6町内会で移動販売のお試し会を行いました。
また、地域サポーター事業所と町内会をマッチングした結果、王子八幡町内会で移動販売が定期開催されるようになりました。
- ・「買い物支援協力店一覧表」の周知
志免町を活動エリアとして食料品・日用品の宅配・移動販売・買い物代行を行う事業所を掲載した一覧表の周知に努めました。

⑤子育て支援事業【役場子育て支援課より】

母子・寡婦・父子家庭・産前産後の方を対象に、ご自宅に伺い、家事援助を行いました。

	令和6年度	令和5年度
活動延時間数	0時間	0時間

⑥生活福祉資金貸付事業【福岡県社会福祉協議会より】

低所得者、高齢者、障がいのある方等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を送ることを目的として、民生児童委員と社会福祉協議会が協力して運営している貸付事業です。

	令和6年度	令和5年度
相談件数	393件	204件
申請件数	43件	47件
決定件数	44件	45件

なお令和2年から令和4年まで、新型コロナウイルス感染症で減収や失業した方への特例貸付を実施していますが、その利用者への支援を検討し、令和7年度からフォローアップ支援として、就労支援を通じた相談支援を「困りごと相談室」と連携して実施することになりました。

⑦日常生活自立支援事業【福岡県社会福祉協議会より】

認知症、知的障がい、精神障がいのある方などで、判断能力が不十分なため日常生活でお困りの方を対象に、福祉サービスの利用や日常的金銭管理などのお手伝いをしました。

	令和6年度	令和5年度
契約件数	22件	16件
新規契約	9件	5件
解 約	4件	2件
支援回数	293回	260回

⑧共同募金事業 募金事務代行【福岡県共同募金会より】

福岡県共同募金会志免町支会としての事務業務を実施しました。

2. 自主財源の確保

(1) 自主事業の経営と拡充

①指定居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）による「介護保険」についての相談や申請代行、ケアプラン作成および各種サービス事業者との調整や連絡などを行いました。

（利用は無料）ケアマネジャー3人体制で取り組んでいます。

	令和6年度	令和5年度
ケアプラン作成	1,062件	1,369件

②指定訪問介護（ホームヘルプサービス）・介護予防訪問介護事業

利用者のお宅にホームヘルパーが伺って、生活援助（掃除・調理・洗濯・買物など）や身体介護（入浴・排泄・食事の介助など）を行いました。

（利用料：介護保険のサービス単価に準ずる。）

	令和6年度	令和5年度
実施延人数	746人	733人

③指定通所介護（デイサービス）・介護予防通所介護事業

利用者宅に送迎を行い、デイサービスセンターにて食事や入浴、レクリエーションなど各種サービスを提供しました。また、ひきこもりがちな高齢者の社会参加や心身機能維持・向上を図るとともに、ご家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。（利用料：介護保険の負担割合に準ずる。食事代は実費負担。）

	令和6年度	令和5年度
実施日数	291日	291日
利用延人数	5,083人	5,437人
1日平均利用人数	17.4人	18.7人

④障害者（児）ホームヘルプサービス（居宅介護、同行援護、移動支援）

障害福祉サービスの受給者証を発行されている方のお宅に訪問介護員がお伺いし、身体的サービスや家事サービスを行います。

	令和6年度	令和5年度
活動延人数	147人	130人

⑤訪問支援サービス事業（独自事業）

介護保険・障害者総合支援法などを利用されている方が、制度外のサービスや制度を利用できない方に対して、在宅で自立した生活が出来るよう、適正なサービスを提供する事業です。

（利用料：生活支援 30分 1,000円～、身体介護 30分 1,500円～）

	令和6年度	令和5年度
契約者数	32人	24人
収 益	375,900円	112,360円

(2) 共同募金運動の強化

募金への協力をお願いした結果、次の実績をおさめました。

新型コロナウイルス感染症のため、街頭募金は参加人数を制限し、法人募金も四者の皆様と同行してのお願いが出来ないなどもあり、目標額を下回る結果となりました。

	令和6年度	令和5年度
目 標 額	8,465,000 円	8,258,000 円
実 績 額	7,623,856円	8,464,188円
(内訳)		
戸 別 募 金	6,202,170円	6,845,070円
法 人 募 金	909,351円	1,140,056円
有 志 募 金	95,856円	69,000円
街 頭 募 金	170,170円	121,303円
学 校 募 金	88,940円	74,339円
箱 設 置 募 金	70,124円	134,532円
バ ッ ズ、図 書・ク ー カ ー ト 等	56,942円	49,150円
赤い羽根自動販売機募金	17,403円	18,378円
寄付付き商品	12,900円	12,360円

※寄付付き商品は、「Nino cafe」様の「赤い羽根ランチセット」の1セットを売り上げる度に30円を共同募金に寄付して頂いています。

(3) 賛助会員の加入促進(口数)

社会福祉協議会の事業の充実を図り、「志免町に住んでよかった」という“ふくしのまちづくり”をめざすため、賛助会への加入を広く呼びかけています。

(賛助会費：1 口 1,000 円、特別賛助会費：1 口 10,000 円)

	令和6年度	令和5年度
口 数	4,208口	4,529口
金 額	4,208,000 円	4,529,000 円

(4) 町民、団体等からの支援(一般寄付・香典返し)

有志の方からのご厚意による、善意のご寄付や親族の方がお亡くなりになられた際のご香典の一部を事業運営に使わせていただいています。

	令和6年度	令和5年度
寄附金	6件 571,129 円	6件 235,771 円
香典返し	3件 220,000 円	10件 910,000 円
物 品	0件	1件 車いす1台

(5) 災害義援金の受付

当会で災害義援金の受付を行っており、令和6年度に受け付けた金額は以下のとおりになります。お預かりした義援金は、被災した県の共同募金会を通じて、被災された方々に届けられます。皆様のご協力、有難うございました。

- ・令和6年能登半島地震災害義援金 63,092円
- ・令和6年7月大雨災害義援金 1,301円
- ・令和6年能登豪雨災害義援金 956円

(6) その他

①「栄光会ファミリークリニック」様からの寄付

「栄光会ファミリークリニック」売店きらり横の休憩スペースに「志免町社会福祉協議会 支援自販機」を設置していただき、この自販機で商品を購入すると、売り上げの一部が当会に寄付される仕組みになっています。

	令和6年度	令和5年度
金 額	3,013 円	7,901円

②「QTnet」(キューティネット)様からの寄付

「QTnet」様から、毎年自動販売機の売り上げの一部を寄付していただいております。

	令和6年度	令和5年度
金 額	45,882 円	50,198 円

3. 介護保険事業、障害者総合支援事業の拡大と推進

(1) 自主事業の安定経営と財源確保

・制度改革にも対応できるサービス構造への転換

定期的に会議を行い、今後の経営についての話し合いや、制度の情報共有等に努めました。

・従事者の研修、勉強会の参加と資質の向上

職場内では各部署で人権研修を実施し、必要に応じて外部研修に参加しました。

・事業所間の連携によりサービスの向上

介護保険事業所間で定期的な情報交換を行うなどの連携を行い、サービスの向上に努めました。

4. 社協の組織体制強化

(1) 理事会・評議員会および専門部会の開催

- ・理事会・評議員会の開催

理事会5回、評議員会2回

- ・専門部会の開催

総務部会0回、財政部会2回、広報部会4回、福祉部会2回

(2) 役職員の研修会参加と勉強会実施、職員の資質向上

- ・役員：四者合同研修会（地域福祉活動）および赤い羽根共同募金研修会の研修を実施しました。

- ・職員：各部署でオンラインなどでの人権研修を実施し、必要に応じて外部研修に参加しました。